

安心の自然系原料に
抜群の作業性と耐候性、
浸透型木材保護塗料の決定版。



カラレス (I9-10)



ホワイト (I9-1000)



ライトグレー (I9-1100)



ブラック (I9-1500)



アイアンレッド (I9-2000)



ミディアムブラウン (I9-2700)



ライトオーク (I9-3100)



チーク (I9-3700)



パイン (I9-3900)



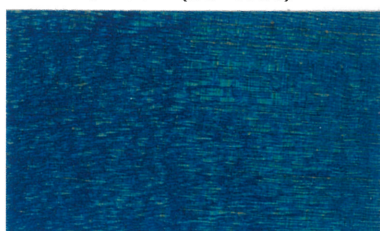
イエロー (I9-4000)



ナチュラルブラウン (I9-4800)



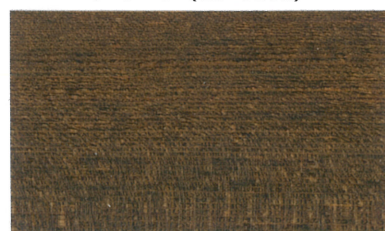
グリーン (I9-5000)



ブルー (I9-6000)



ウォールナット (I9-7500)



パリサンダー (I9-7900)



木地見本

- 本見本帳の見本板は2回塗りです。
樹種の木地色によって色調が異なりますので、必ず試し塗りを行ってください。
- カラレス単体で屋外に塗らないでください。
-  自然発火に注意してください。

特長

- ★ 刷毛さばきがスムーズでしっかりと着色。
- ★ 防虫・防腐・防カビ効果で抜群の耐候性。
- ★ 低臭、環境に優しい自然系原料使用。
- ★ 浸透型で木目を活かした自然な仕上がり。

品 番	I9-ライン
荷 姿	16L / 4L / 700mL
適合規格	・学校環境衛生基準 適合 ・厚生労働省が濃度指針値を定める14物質不使用 ・身体に影響のある鉛を含んでいません ・食品、添加物等の規格基準 第三 器具及び容器包装 準用試験 適合* *本規格適合のみでは、食品用器具及び容器包装(直接食品と接する場所)への使用はできません。 ・(一社)日本建築学会 JASS 18 M-307 木材保護塗料 規格適合



標準塗装工程

- ◇ 仕 上 げ : 着色仕上げ
- ◇ 適用範囲 : 屋外木製品全般(未塗装の場合)

工 程	材料・配合比(重量比)	塗装方法	塗布量(1回)	乾燥時間(20℃)
① 素地調整	サンドペーパー PI80~P240			
② 1回目塗装	外部用WPオイルステイン「I9-ライン」100	刷毛・ローラー	60~80 g/m ²	12時間以上
③ 2回目塗装	外部用WPオイルステイン「I9-ライン」100	刷毛・ローラー	60~80 g/m ²	24時間以上

● 建築工事標準仕様書 木材保護塗料塗りに従う場合は JASS 18 M-307 木材保護塗料の規定に準拠した工程、塗布量で塗装してください。

製品の
詳細はこちら



注意事項

● 可燃性ですので、火気のある場所での使用、保管は絶対に避けてください。● 塗料の染み込んだ布、スポンジなどは重ね置きしておくことで発熱により自然発火する恐れがあります。必ず水を張った金属容器に浸けて保管し、早めに焼却処分してください。● 素材にタンニン成分が多量に含まれる場合には塗装数日後に変色を生じることがあります。予め試し塗りをして確認してから使用してください。● 金属粉などが表面に付着していると塗膜が黒く変色し、染みになることがあります。スチールウールを研磨に使用することは避けてください。● 屋外でのカラレス単体での使用は避けてください。● 色濃度の調整はカラレスで行ってください。シンナーなどで調整すると十分な塗膜性能が発揮できなくなる恐れがあります。また、カラレスの添加量が増えるにつれて耐候性が低下するので注意してください。● 塗料の貯蔵は5℃以上、35℃以下で保存してください。● 塗料使用後は必ず密栓をし、冷暗所に保管してください。(凍結しない場所) ● 使用前には塗料を十分攪拌してから使用してください。● 塗布量および乾燥時間は、素材の種類や気温・湿度などにより異なりますので目安としてください。● 塗布量が多すぎると乾燥が著しく遅くなり、ツヤムラ・乾燥不良の原因になりますので注意してください。また、塗布量が少なすぎると、塗料の性能を十分に発揮することができない場合があります。● 塗装前に、素材の汚れ、ヤニ、ワックスなどを除去してから塗装してください。● 旧塗膜を十分に剥離してください。他の塗料がすでに塗装してある面には必ず試し塗りしてください。● 5℃以下での使用は避けてください。また、雨、雪の日や湿度が80%以上の日は塗装を避けてください。(乾燥時間が著しく遅くなります) ● 木材の乾燥が不十分な場合、塗膜の性能を十分に発揮することができないため、木材の含水率を20%以下に調整してから塗装してください。● 南洋材系堅木などの硬質材は高密度であり、塗料が浸透しにくく、経年で塗膜の剥離が発生する可能性があるため注意してください。● 下地が十分に乾燥していない状態で塗装した場合は、仕上がりに影響が出る可能性があります。また、塗装後も同様に水などの影響が考えられる場合は、注意してください。● 塗装時に使用した道具は、シンナーなどでよく洗ってください。● どのような場合でも換気・安全に十分注意してください。● 使用中は手袋などをして皮膚につかないようにしてください。● 使用後は手洗い(うがい)をしてください。● 子供の手の届かないところに保存し、誤飲、誤食しないように注意してください。● 植物や動物にかからないように注意してください。● 製品の取り扱い中はできるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、または送気マスク、保護手袋、前掛けなどを着用してください。● 飲まないでください。もし誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の処置を受けてください。● 目に入らないように注意してください。目に入った場合には直ちに大量の水で洗い医師の処置を受けてください。● 皮膚についた場合には、石鹸で水洗いをしてください。● 容器からこぼれた場合には砂などを散布した後に処理してください。● 初めて本製品を使用する場合には、必ず目立たない場所で試し塗りを行ってください。● 他社製品との併用についても同様に試し塗りを行ってください。併用での不具合については、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。● 本来の目的以外には使用しないでください。● 使用前には製品に貼り付けてある取り扱い注意文をお読みください。● 製品の取り扱いに当たっては、安全データシート(SDS)に従ってください。● 製品は性能の改善のため予告無く仕様を変更することがあります。

廃棄方法

● 各自治体の廃棄物処理条例に準じて廃棄してください。● 水路や下水道には流さないでください。